

委員からの御意見・御提言  
(平成31(2019)年度重点的に取り組む項目・新たに取り組む項目(盛岡広域振興局)について)

(委員五十音順)

	委員氏名	御意見・御提言	回答担当
1	工藤 朋委員	観光の情報発信について、できるならば民間がまだ手掛けられない地域に対して先手を打って取り組んでいていただきたい。	経営企画部
2	菅原 紋子委員	岩手県は、他県と比べて農薬の使用量がかなり厳しい。農薬の使用量が他県より少ないということをもっとわかりやすくPRできないか。6次産業化で付加価値のある商品作りもいいが、そもそもの農産物がどれだけいいものなのか、安全性を付加価値にして、販売につなげられるといいと思う。	経営企画部 農政部
3	平野 順子委員	目に見えない要素ではあるが、事業の新たな取り組みや発展において「人のつながり」が非常に重要だと感じている。ですので、IT経験者の中堅人材のネットワークづくりは非常に期待する項目である。	経営企画部
4		観光とスポーツイベントを組み合わせた取り組みは人の流れを作りやすいと思うし、ファンを取り込むことで長期的な経済効果も見込めると思う。外国人をターゲットにした取り組みになっているが、ぜひ外国人に限定せずに行なっていただきたいと思う。そして、より長期的な視点で取り組んでいていただきたい。	経営企画部
5	水本 孝委員	インバウンド観光に管内広域で連携すること、ILC誘致のための環境整備、さらにはグローバル人材の育成を期待する。	経営企画部
6	八重畑 祐見子委員	重点的な取り組みということなので、「新規」の取組に期待する。(いわて塩の道など)	経営企画部

※ いただいたご意見等は、口調を揃えるなど、一部手を加えさせていただいております。